

# 野鳥通信

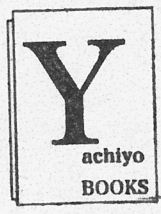
## 本年も野鳥書店を

### よろしくお願ひいたします。

旧年は格別のご厚情を賜りありがとうございました。本年も皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

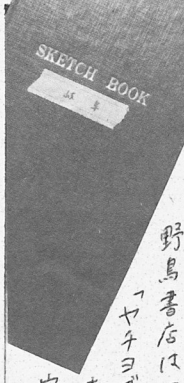
令和三年一月 野鳥書店店主 ながの へん代

おしらせ  
**野鳥通信**  
はじめます

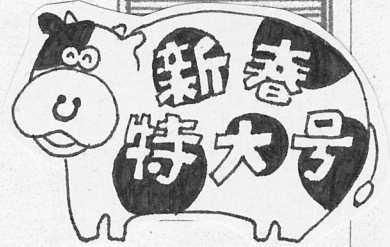


メルマガジンからスタートし、昨年通販限定で紙版を配布した野鳥通信も本年より、不定期発行いたします。毎回気まぐれでテーマをえらんで自由に書いていきますのでどうぞよろしくお願ひいたします。(メルマガご登録の方、ほうほうは送付しますのでお待ち下さいませ)

### 野鳥書店って何？



喫茶店好き、街歩き好きの店主が愛用している「測量野帳」から名前をとった「野鳥書店」となりました。ウエブ上、ネットプリントなどで自由すぎる、つくって楽しいフリーマガジンを配布しています。裏が実店舗はありません。

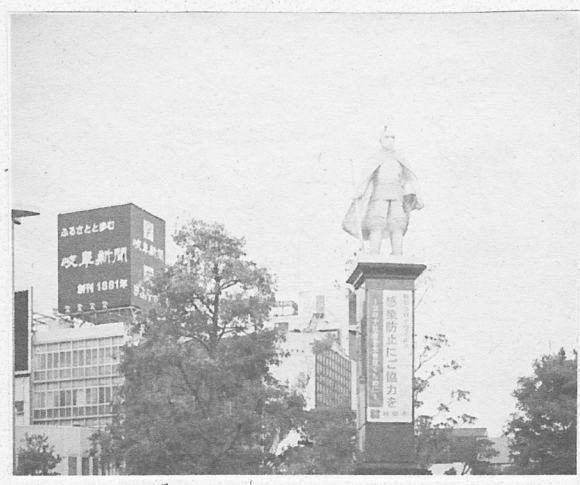


### 特集 変わりゆく ふるさと

ふるさと

2020.

2020年は新型コロナウイルスが大流行し、世の中も自分の生活も一変してしまつた年でした。外出自粛で旅行、帰省が制限され、自由に動けない時期もありました。私自身も家族やまわりの人々、最新報で戦う人々のことを考え、極力外出しないようにしてマスクの着用、手洗いうがい、三密回避、フェイスワットのフル活用などできることに取り組みました。頻繁に帰っていた岐阜にも一度帰りの帰省。地元には会いたい人がたくさんいるし、行きたい



喫茶店もたくさんありますが、厳選して短い帰省を楽しみました。コロナ禍というところもありますが、半歩ふりに帰る地元は、ガラリと変化していました。駅前の信長もミナモトちゃんもマスク姿。休日でも人通りは少なめ。なんとなく寂しくなった街並みの中で新しいお店が誕生したり、コロナ禍でも前を向いてがんばる人の姿も見られました。あの喫茶店が閉店していたら、あの建物もなくなっていたりと慣れ親しんだものが失われていることには少なじやありません。新しい時代に向けて街が進化している様子を見て勇気ももらいたような気がします。すぐ近くで変化を感じることができないことは残念ですが、自分の大好きな場所がどう変わっていくか、こころを注目していきましょう。そして、街から消えてしまった懐かしい場所のことは記憶から消えないように絵や印刷物を通して残し伝えていきたいと思ひます。



